



ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2640

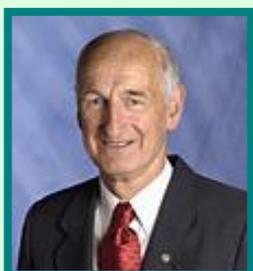
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2007.7.1

NO.13

2006～2007年度
最終号

「率先しよう」



RI 会長 ウィリアム B. ボイド



ガバナー 三軒久義

目次

1. ガバナーメッセージ	1～2
2. 三軒年度を振り返って	3
3. 2007 ソルトレーク国際大会 報告	4～8
4. "	9～10
5. 打田ロータリークラブ終結について	11
6. I. M. 報告	12～13
7. 新入会員紹介	14～15
8. 訃報	16
9. ポールハリスフェロー・米山功労者（5・6月分）	17～18
10. ハイライトよねやま	19
11. ロータリー文庫	20
12. 出席報告（5・6月分）	21～22



国際ロータリー第 2640 地区ガバナー 三軒久義
ガバナー事務所

〒640-8215 和歌山市橋丁23 サイバーリンクスN-4ビル2F

TEL. 073-428-2640

FAX. 073-428-2643

E-mail: info@rid2640g.org

URL: <http://www.rid2640g.org/sangen/>

ガバナーメッセージ

国際ロータリー第 2640 地区
ガバナー 三軒 久義



これがガバナーとしての私の最後のメッセージとなります。
2006～2007年度クラブ会長・幹事の皆様、1年間ご協力有難うございました。2007年6月30日をもって私のガバナー任務は終了し、7月1日より平原祥彰ガバナーが就任されています。どうぞ私の年度同様宜しくお願い申し上げます。

さて6月1日にロータリー日台親善会議準備会のため台北へ行き、日韓親善会議のような会議を来年春、東京で行うことを決めてまいりました。6月2日にはクラブ情報規定委員長会議が行われ、中村幸吉PDG、上野山委員長から2007年度規定審議会での決議案・制定案の説明があり、これらは今年7月1日より発効しますが、とりあえず私どもに関係するのは、出席率関係の60%が50%に変更されたことです。6月9日には第1回2008-09年度国際親善奨学生・第5回2007-08年度国際親善奨学生のオリエンテーションと歓送会がRIより元財団奨学金コーディネーターの和田はるか氏をお迎えして開催されました。中島ロータリー財団地区委員長、小島RRFC、岩本カウンセラー補佐、吉野財団奨学金委員長をはじめ地区委員、顧問ロータリアンの皆様には大変お世話になりました。そして、いよいよ今年度の締めくくりの国際大会が6月17日から20日まで、アメリカ・ユタ州・ソルトレイクシティで行われました。静かな落ち着いた町で、私は14日からガバナー会の皆さんと一緒に4日間大会に出席しました。今年は当地区のバスターガバナーの参加が少なく成川先生ご夫妻だけでした。ジャパンナイトの出席も70名と少なかったのですが、平原エレクト夫妻、勝野ノミニの参加のもと、素晴らしいネイティブアメリカンの伝統舞踊と音楽などで結構盛り上がりました。6月30日にインターアクトの顧問会議が開催され、これをもって私の任務はすべて終わったこととなります。事務局の平田さん、山本さんにはご苦勞をお掛けしました。お詫びと感謝の気持ちで一杯です。

私の年度はCLP（クラブ・リーダーシップ・プラン）に明け暮れたといっても良いでしょう。しかしCLPの前にDLP（地区リーダーシップ・プラン）の完成が必要と考え、ガバナー補佐の皆様の協力を得て、この1年間の間に立派なDLPが実施できたと思います。これが平原年度につながれば嬉しいことです。WCS（世界社会奉仕）とRYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）にも力を入れました。WCSは今年も京谷委員長をはじめとする地区委員の皆様の努力でインドシナ・バリ島への視察旅行を実施し、特に1組のクラブが参加して下さったことが成果であったと思っています。IM（インターシティ・ミーティング）は行っていない地区もあるようですが、やはり勉強と親睦に役に立つと思われ、今年度はCLPを取り上げて、各ホストクラブは頑張ってくださいました。

青少年活動においてセクハラなどの防止に必要な危機管理委員会の設置は日本ではあまり問題にはなりません、R I ではこれがなければ青少年交換などのプログラムは実施させない方針ですので、前窪PDGのご尽力で何とか期限ギリギリに設置することが出来たのはありがたいことでした。

多くの会員とファミリー、地域のかたがたのお蔭で私の思い通りの地区大会が出来ましたことも何より嬉しいことでした。

この1年間でロータリーに関して多くのことを学びました。あらためて会長、幹事をはじめとする会員の皆様、地区チームの皆様、シニアリーダーの皆様に、無事この1年間を過ごせましたことを心から感謝を申し上げます。ただ残念なことは打田RCが6月29日をもってR I 加盟を終結し、消滅したことであります。クラブの消滅は他地区ではありましたが当地区初めてのことであり責任を感じております。が今となっては19年の間に打田RCに在籍したロータリアンの皆様がロータリー精神、特に職業奉仕の心を忘れないで人生を送って欲しいと思うばかりであります。

昨年3月26日の2006～07年度のための会長エレクト研修セミナー(PETS)において亀岡PDGが「会員増強を最優先」といわれたことを今切実に思い出しています。と言いますのも5月31日の当地区の会員数2595名が6月末で2452名と大幅に減少したことにショックを受けているからであります。6月末で143名の退会があったのです。何故こんなに毎年毎年仲間が減って行くのでしょうか？もう一度「ロータリーとは何か」を問い直し、われわれが実践すべきは、地区大会で藤川享胤先生が話された「職業人としての倫理・道徳を高めるために最高の努力をし続ける」というロータリーの職業奉仕に邁進する以外にはないのではないかと思うのであります。

ガバナー月信には新入会員、訃報、財団・米山寄付者、出席率を掲載していますが、報告が1ヶ月遅れになるため、ここに退任のご挨拶を含めて月信13号として、5月6月のデータを載せ、7月24日に最後の発行をさせて頂くことをお許し願いたいと存じます。

1年間、拙いメッセージをお読みくださり本当に有難うございました。終わりにになりましたが平原年度の発展を心よりお祈り申し上げ、最終号のご挨拶とさせていただきます。



今年度を省みて



パストガバナー 小島 哲

CLPにあけCLPに終わった年度のような気がします。RIから出された案では「クラブの委員会組織の変更」のみでした。従って、各クラブが自身でどうすればクラブの活性化が図れるのかを検討すべきではありますが、依然として「地区がやれと言えれば検討する」という意識が見え隠れしており、ガバナーも苦勞されたことと思います。口で言えば簡単に「活性化する」なのですが、では「具体的にどうするのか」は非常に難しいことの様です。CLPはともかく、ロータリーとして「クラブの活性化とは何か」を考える時が来たのでしょうか。

世界社会奉仕の意識が各クラブに根付いて来たことは大変嬉しいことでした。その成果をもっと他クラブへ地域社会へPRすることが大切です。また、2640地区では最初のことですが、日本での奉仕にマッチング・グラウンドを使ったことも財団の奉仕活動を理解する上で画期的なことでありました。

財団奨学生の応募は年々減少しております。各大学等へのPR活動がより重要となり、そのためにも各クラブの財団奉仕活動への理解が必要であります。発展途上国への寄贈も日本を理解して頂くために大切なことでしょう。

楽しい地区大会でした。可愛い幼稚園児の演奏など皆さんが喜んで下さったことでしょう。代表幹事さんの楠木 正成の話も改めて「そうだったな」と小学校時代に教わったことを思い出した次第です。

改めて、ガバナー、地区幹事の皆様 ご苦勞様でした。

2007 ソルトレーク国際大会 報告

「率先して、Service の実践と音楽を楽しむ国際大会」

PDG 成川 守彦

「RI 国際大会での素晴らしい雰囲気は言葉や写真ではとても表すことができません。実際に行って実感するのが一番です」

マノン・レノンさん（カナダ、ケベック州、ラバル・ロータリー・クラブ所属）
 そうです。皆様、参加して下さい。ロータリーは、”Participate” です。参加しなければ、得るものは少ないです。

私が初めて国際大会に参加したのは、1986 年月山 DG 年度のラスベガス大会でした。旅行は好きですが、産婦人科という職業柄なかなか三日以上の休暇が取れず、その後の国際大会参加は、DGN に指名された 1998 年ミネアポリス大会でした。そのときカリブ海クルーズを楽しんでから、国際大会とその付属旅行を楽しむようになりました。1999 年はシンガポール大会とタイ旅行、2000 年は DG として遠いブエノスアイレス大会とアルゼンチン・ブラジル観光、その後は体調不全にて欠席し、2003 年バルセロナ大会とスペイン観光、2004 年大阪大会、2005 年シカゴ大会とカナディアンロッキー観光、2006 年コペンハーゲン大会とイタリア旅行を楽しみました。

今回は、RI 研修リーダー2 年目の国際協議会を共にしたビル・ボイド RI 会長と日本の DG の皆様とお会いできるのを楽しみで大会全期間（4 日間）参加しました。

今回の国際大会の特徴は、大会を通じて音楽を十分に楽しめたことです。大会の開始前は勿論、幕間、ホスト委員会の行事でも音楽がいっぱいでした。

勿論、本会議やワークショップでは、素晴らしいスピーチ、奉仕活動報告や RI 会長の強調事項の討議が数多く行われました。

2007 年 RI 国際大会 主な大会プログラムは、下記を見て下さい。

<http://www.cherry-hill.or.jp/2007ri-taikai.html>

<素晴らしいスピーチ>

大会 2 日目の第 2 回本会議では下記の素晴らしいスピーチを聞きました。

①「青少年交換プログラム：成功物語」ジェニー・ホートン氏、青少年交換学友

米国オクラホマ州、フレデリックに交換学生として滞在したオーストラリア人のジェニー・ホートン氏は、ホームステイ先の 6 家族の下でさまざまな体験をしました。ロータリアンとなった彼女はポリオ・プラスの活動に深く心を打たれ、後に世界保健

機関のパキスタン、カラチ担当のコンサルタントとなりました。なお、ホートン氏の活動に対して「**超我の奉仕賞**」が贈られました。

彼女の講演は、『ロータリーの友』2007年2月号縦組みP2~6に「砂の中のダイヤモンド奉仕という名の宝物」というタイトルで掲載されています。

②「ターニングポイント：青少年交換から国際親善奨学生へ（及びその間の混乱期）」 トーマス T. リスティマキ氏、元国際親善奨学生

リスティマキ氏は、カナダ、ブリティッシュコロンビア州のキンバリー・ロータリー・クラブを通じて、ロータリーに参加する機会に次々と恵まれてきました。最初は青少年交換学生として、次には RYLA プログラムに参加し、現在はロータリー国際親善奨学生として活躍しています。その体験を報告しました。

「ロータリーに接するというチャンスがなかったら、どのような人間になっていたか、私自身、想像ができません。青少年交換学生として日本に1年間暮らして、言語、文化を勉強しました。それがきっかけで、今、言語学の博士号を取るための勉強をしています。私は大学に進学しましたが、1年半で中退してしまいました。成績は良かったのです。ロータリーで超我の奉仕ということを教わり世界を変えたいという理想を持っていましたので、大学というのが非常に空っぽに見えました。私の広大な理想には全くマッチしないと思ったのです。私は非常に恵まれていて、世界中を見ようと頂上に立っているようでしたが、なぜハッピーではないんだと考えたときに、泣くほど惨めな思いをしたのです。私のような生活ができない人を助けたいと思い、カナダでフルタイムのボランティアとなりました。そのときは、ロータリーとは関係のないものでしたが、ロータリーの種が私の心の中に入っていたのです。ですから、不公平、不公正というものを世界の中でなんとかして公正にしなければならないと思ったのです。そして、超我の奉仕をどのようにして実現できるのかを考えたのです。それから数年後に大学に戻ったときには、目的を持っていました。そういうことができたのは、ロータリーの持てる心を、私が若いときに種として植えてくださったからです」

「国際ロータリーから、私の大きなクエスチョンマークだった私の人生とは何なのか、私の人生をどのように過ごしていったらいいのかを示してもらえました」と述べました。

③「私の仕事を成功に導いたロータリーの役割」フランシス・モロイ大使、元国際親善奨学生

国際親善奨学生を経て、現在はロータリアンとして活躍する大使は、ロータリーの役割、ロータリーから得られるものについて感銘を与えるスピーチを行いました。

「私が、ロータリーとかかわったことによって、私の人生は全く新しいものになりました。ロータリー親善奨学金は、お金だけではありません。これは奨学生にすばらしい機会を与えるものです。なぜならば、学生の義務を果たせばいいというだけではな

くて、自分の持っている才能、エネルギー、能力、可能性、体験をもっと大きな世界にもっと高貴なところにもっていくということを教えてくださいました。私は、ロータリーの哲学に染まってしまったのです。このような奨学金はほかにありません。ロータリーに接する人があれば、その人は必ずロータリーの価値に染まってしまいます。ロータリアンは説教をするのではなく、その生活で価値観を示します。ロータリアンやその家族の人たちがやっていることを目撃することで、私はたくさんのお話を学びました」



<国際大会でのワークショップと討論グループ>

国際大会では、参加者が学び、知識を分かち合うための選択肢が多数用意されています。6月18日（月）から20日（水）までの午後開催される5つのセッションでは、情報豊かなワークショップと参加型討論グループが提供されました。

分科会のほとんどは英語でしたが、18日の「会員の勧誘」と19日の「ポリオ・プラスの最新情報」は日本語の通訳がありました。

私は、「水保全支援グループ」のゾーン・コーディネーターをしていますので、水保全の分科会に出席しましたが、英語での討論でしたので、ほとんど分かりませんでした。しかし、参加者は熱心に議論し、水プロジェクトに対して熱意を持って実践していることが窺われました。

分科会一覧表は下記を見て下さい。

<http://www.cherry-hill.or.jp/2007ri-bunkakai.html>

<友愛の家>

友愛の家は、RI 国際大会の体験の中心の場とみなされています。ここは、ロータリアンやゲストの皆さんがくつろいだ雰囲気の中、食事を共にし、テーブルを囲み、名刺を交換したりしながら、友情を育むことのできる場所です。地元の郷土料理、工芸品、企業やサイバーカフェ、娯楽、お土産品が楽しめるほか、ツアーやホスト主催行事に申し込み、クラブや地区のプロジェクト、ロータリー行動グループと親睦活動のブース、地元の事業エキスポなども見ることができます。

ここで、多くの友人と再会しました。日本のガバナー、各国のロータリアンや研修リーダーの皆様と旧交を温めました。

(写真)



特に、2007-08 年度 2640 地区と英国 1150 地区の GSE の仲介をしていただいた英国の研修リーダーで、親友となった” Allan Jagger” 君と再会を楽しみ昼食をしていた時、偶然、1150 地区ガバナー” Kistiah Ramaya” 氏と会い、お礼を述べると共に情報交換ができました。

<音楽を楽しむ>

さて、音楽会は下記のような催しが行われました。国際大会でこのような音楽を楽しんだのは初めてでした。

6 月 16 日（土）

1900-2100 豪華エンターテインメントを楽しむランデブーの夕べ（写真）

世界でも高く評価されているさまざまな演奏家の演奏。演奏者は、ファイブ・ブラウンズ、オズモンド・セカンド・ジェネレーション、アレックス・ボイエ、ジェニー・フログレー、ジョージ・ダイヤーなど。

ファイブ・ブラウンズは、5 人の家族によるピアノ演奏でした。指揮者も無く誰がリードしているのかわかりませんでした。一糸乱れぬ演奏に驚きました。オズモンド・セカンド・ジェネレーションは、60 年代の懐かしいポップス音楽を演奏。アレックス・ボイエ、ジェニー・フログレー、ジョージ・ダイヤーの歌声も素晴らしかった。

曲目は下記を見て下さい。

<http://www.cherry-hill.or.jp/2007ri-evening-w.html>

6 月 17 日（日）

1430-1700 開会本会議（第 1 回）

国際児童合唱団（写真）

世界各国の衣装を着た児童が、世界の歌を紹介し、大喝采を浴びた。

「ユタ州へようこそ：ユタ州の芸能」、ダニー・オズモンド（歌手）（写真）

素晴らしい声の持ち主ダニー・オズモンドの歌に酔いました。その上、ローナ会長夫人を引っ張り出し、歌いながら彼女に愛を語りかけるパフォーマンスもあった。

6月18日（月）

1900-2100 思い出に残るミュージカルとオペラの夕べ（ホスト組織委員会のチケット制行事）（写真）

ユタ・フェスティバル・オペラ・カンパニーが、世界中で人気の劇やオペラより、選りすぐりの楽曲を披露。

国際大会でこのような素晴らしい音楽会を、聴けるとは思わなかったほど素晴らしいミュージカルとオペラの夕べでした。堪能しました。

曲目は下記を見て下さい。

<http://www.cherry-hill.or.jp/2007ri-opera-w.html>

6月20日（水）

1530-1800 閉会本会議

ユタ大学合唱団（写真）

なかなか洗練された合唱団でした。ただ、少し歌が多く長く感じた。

デйм・マルビナ・メイジャー（歌手）（写真）

素晴らしい歌声を聴かせてもらった。堪能したフィナーレであった。

写真は下記を見て下さい。

<http://www.cherry-hill.or.jp/2007ri-pp1.html>



三軒年度を振り返って

代表幹事 永島 龍弘



2006～2007年度のガバナーを当IM5組から選出を依頼されたようですが、なかなか決まらず、最後に三軒久義会員が「義を見てせざるは勇なきなり」の心境で無理にお受け頂きました。最近ではガバナーのなり手が少ないようです。私どものクラブにはそれまで2度程の要請があったのですが、その都度お断りしていた経過もありました。

会員数30人以下の弱小クラブが果たしてガバナーを受け入れることができるかどうか心配でしたが、幸いにも自クラブ会員の理解と応援を頂くことができ、親クラブの河内長野RCが全面的にバックアップしてくださることになりましたので三軒ガバナーノミニーが誕生いたしました。実に中村幸吉PDG以来、11年ぶりの当組からのガバナーであります。

その後、代表幹事に私が任ぜられたのですが、単にロータリー歴が長いだけの真に名前だけの幹事でした。そこで副代表幹事に河内長野RCのベテラン西端弘明会員を迎え、自クラブより岸脇利一会員、辻知昭会員、小西護会員、細川治会員が選出され、研修リーダーを小島哲PDGと中村幸吉PDGにお願い致しまして三軒丸が出航することになりました。

続いてガバナー補佐の依頼、地区幹事、各委員会委員長と委員の委嘱等、体制を整えていきましたのは何と云っても細川会員の事務能力の卓越さがあったからこそできたものと思っています。

またガバナー事務所も前年度事務所をそのまま引継ぎ、地元にもミニー事務所を置くことなく経費の節減をはかったのであります。

三軒ガバナーは稀にみる真面目なお方で、強い指導力のもと、一つ一つを真剣に取り組んでいかれました。特に今年度はCLPへの理解を主にした年度であって、地区内全メンバーにCLPとはどういうことかを知って頂いたと思っています。

私どもにとってPETS、地区協議会、各委員会は勉強の場であり、地区大会はお祭りとしてとらえ、皆さんに楽しんでもらおうという企画にしました。森明信実行委員長の配慮もあり、多数の方から「よかったよ」とお誉めの言葉を頂いたことは非常に有難かったことです。

とにもかくにもロータリーの明日を考え、真面目に一所懸命に取り組んできた一年でした。

私たちはすべて三軒ガバナーとの協議を重ねながら、楠部前代表幹事の助言を頂き、総括として永島、西端会員があたり、特に企画・資料作成・記録は細川会員に、会計は小西会員に、公式訪問は岸脇会員、辻会員が主になり、そして地区大会は小西会員、西端会員を主心として行ってきました。

最後にご指導いただいたパストガバナーの先生をはじめ、ご支援頂いたガバナー補佐、地区委員、各委員会、各クラブの皆様、お手伝い頂いた四宮会長と河内長野東RC、帯屋会長と河内長野RCの仲間の方、そしてガバナー事務所の平田さん、山本さん、当クラブ事務局の中村さん、地区大会事務局の富永さんに心より感謝申し上げます。たくさんの友情にはぐくまれました。ありがとうございました。



地区大会第2日目 錦溪幼稚園児による錦溪太鼓

河内長野東RCは社会奉仕の一環として、2006年11月に河内長野市内の幼稚園と保育園児、約500名による「歌・踊・奏」発表会を開催。本年も11月17日に継続事業として予定しています。

2007年6月21日
打田ロータリークラブ
会長 藤田 源吾
幹事 柏井 健作

打田ロータリークラブ終結について

ご挨拶

拝啓 初夏の候 益々ご清祥の事とお喜び申し上げます。

平素はお世話になり有難うございます。

さて、1988年3月5日に設立以来20年間続いた当クラブは少人数により、今後ロータリー活動を継続することができるか、いろんな角度から検討を重ねて協議し、会員全員一致で5月24日創立20周年記念事業としてモニュメント時計を紀の川市に贈呈し、最後の活動を終え2006-2007年6月21日最終例会をもって国際ロータリーを脱退し、幕を閉じました。

20年間ご指導ご鞭撻を賜りまして厚く御礼申し上げます。

敬 具

I. M. 報告

各I. M. よりいただいた資料を抜粋して月信に掲載いたしました。



2006-2007 年度 国際ロータリー第 2640 地区 第 7 組

INTERCITY MEETING

LEAD THE WAY =率先しよう=



ガバナー三軒久義 ゼネラルリーダー大澤徳平PDG

開催日時：平成18年11月11日（土）

第1部11:30-12:30 第2部13:00-16:00

場 所：たかいし市民文化会館 アプラホール

高石市綾園1丁目9番1号 ㊟072-267-0018

忠岡RC・高師浜RC・和泉南RC・大阪金剛RC

羽衣RC・和泉RC・泉大津RC・高石RC

ホスト：高石ロータリークラブ

プログラム

第1部 部門別会議

11:00-11:30	登録受付 (アプラホール3階受付)
11:30-12:30	部門別会議 ロータリー財団 正副委員長会議 米山奨学 正副委員長会議 フレッシュ会員(3年未満)の集い

第1部登録の皆様には昼食をご用意致します。第2部から登録の皆様は昼食を済ませてからお越し頂きます様お願い申し上げます。

第2部 全体会議

12:30-13:00	登録受付 (アプラホール3階受付)
13:00-13:30	開会式・点鐘
13:30-14:30	基調講演 「第2660地区のCLPの取組みについて」 第2660地区 井上家昌氏
14:30-14:40	休憩・移動着席
14:40-15:30	小グループに別れての討論会 ティーブレークを含む
15:30-16:00	閉会式・点鐘

講演者 ロータリー暦 ご紹介
井上家昌(イノウエ イエマサ)

1989年 第2660地区 東大阪東RC入会
2001-2002 東大阪東RC 会長
2002-2003 地区クラブ奉仕委員会 委員長
2003-2004 地区クラブ奉仕委員会 委員長
2004-2005 地区クラブ奉仕委員会 委員長
2005-2006 地区クラブ奉仕委員会 委員長
2006-2007 地区クラブ奉仕・拡大増強委員会 委員

新入会員紹介

5 月



ほりきり ひさとし
堀切 久寿

所属クラブ：橋本RC
職業分類：商業銀行
生年月日：1961年5月11日

コメント：5月にお仲間に加えて頂きました。
どうぞよろしくお願い致します。



やまもと しげお
山本 成男

所属クラブ：和泉RC
職業分類：不動産賃貸
生年月日：1952年1月26日

コメント：この度入会させて頂きまして、ありがとうございます。地域の御先輩方を見習い、ロータリー精神をしっかりと勉強していきたいと思っております。



はしもと けいこ
橋本 慶子

所属クラブ：堺RC
職業分類：児童教育
生年月日：1947年2月10日

コメント：



まつい こうたろう
松井 孝太郎

所属クラブ：那智勝浦RC
職業分類：郵便事業
生年月日：1957年6月22日

コメント：



ぬくい ゆうせい
温井 雄生

所属クラブ：新宮RC
職業分類：建設機械販売整備リース業
生年月日：1968年4月18日

コメント：名誉あるこの会に入会させて頂き、大きな責任と自覚が必要であり、プレッシャーで夜も眠れずにいます。頑張っていきますので宜しくお願いします。



みやけ しげる
三宅 茂

所属クラブ：太子RC
職業分類：建設業
生年月日：1949年11月27日

コメント：



いさか しげひろ
猪阪 成宏

所属クラブ：富田林RC
職業分類：料理旅館経営
生年月日：1961年7月18日

コメント：



しらが じゅんいち
白神 潤一

所属クラブ：和歌山南RC
職業分類：新聞発行
生年月日：1958年8月26日

コメント：

6 月



さ さ き かずより
佐々木 一頼
 所属クラブ：堺RC
 職業分類：OA機器販売
 生年月日：1935年4月27日

コメント：



こうやま のりお
神山 紀夫
 所属クラブ：堺RC
 職業分類：神道
 生年月日：1952年4月28日

コメント：



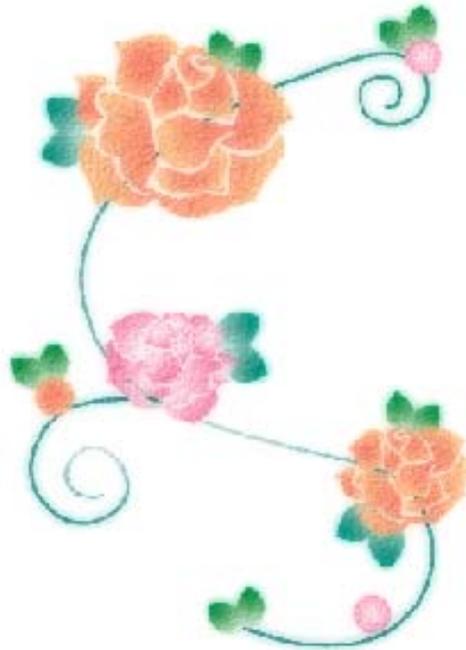
あ べ かずのぶ
安倍 一允
 所属クラブ：堺RC
 職業分類：無機化学製品製造
 生年月日：1940年7月3日

コメント：



おざき ひろふみ
尾崎 博文
 所属クラブ：田辺はまゆうRC
 職業分類：商業デザイン
 生年月日：1966年10月13日

コメント：



訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます



みずたに めいかい
水谷 明戒様 (羽曳野RC)

2007年5月9日死去
 在籍期間：22年7ヶ月
 職業分類：仏教 真言宗
 ポールハリスフェロー：PHF 2回 BE 1回
 米山功労者：米山功労者 4回
 生年月日：1937年10月23日



はたの ひさし
畑野 恒様 (貝塚RC)

2007年6月12日死去
 在籍期間：22年8ヶ月
 職業分類：木製品加工
 ポールハリスフェロー：ベネファクター
 マルチプル・ポールハリス・フェロー 4回
 米山功労者：米山功労者 5回
 生年月日：1941年 9月25日

PHF・ベネファクター（5月分）

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
若野 泰三	2	阪南	久本 新	3	大阪金剛
辻 寛	BE	海南	倉本 昭十四	1	堺おおいずみ
新垣 勝	7	海南東	吉田 博信	BE	和歌山中
野口 一	1	美原			

数字はマルチプルの回数 BEはベネファクター

米 山 功 労 者（5月分）

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
林 孝信	2	貝塚	田上雅信	3	田辺
幕内輝夫	4	美原	植田英明	3	田辺
古久保和彦	4	田辺	内藤恭子	8	和歌山アゼリア
堅田尚生	4	田辺	山本好信	4	和歌山城南
白井 浩	3	田辺			

PHF・ベネファクター（6月分）

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
岸 友子		海南東	上野 精計		和歌山
田中 俊三	1	岸和田南	由良 禎造	1	和歌山
八木 美津	3	堺	豊田 耕作	7	和歌山中
畑崎 篤	4	堺	吉田 博信	4	和歌山中
荒木 常治	1	堺	駒阪 純章	1	和歌山東南
松本 ひろ子	3	堺おおいずみ			

数字はマルチプルの回数 BEはベネファクター

米 山 功 労 者（6月分）

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
浦 元信	1	有田	松本 義彦	12	堺南
若野 泰三	3	阪南	中西 脩	8	堺南
田中 和男	1	橋本紀ノ川	貞吉 興道	6	堺おおいずみ
横田 英麿	9	橋本紀ノ川	高橋 末通	6	堺おおいずみ
西野 公朗	5	岸和田東	酒井 博司	2	忠岡
柳澤 宗子	3	岸和田東	宮本 恭平	3	田辺
安井 八州夫	3	岸和田東	井手 良明	4	和歌山城南
生駒 周三	1	堺	大桑 埴嗣	6	和歌山城南
黒川 眞男	1	堺	吉田 博信	4	和歌山中
中田 佐和彦	11	堺	南 美和子	3	和歌山東南

(財)ロータリー米山記念奨学会ニュース

★ ハイライトよねやま 88号 ★ 2007年6月13日発行

:: 今月のトピックス ::

1. 寄付金速報 — 前年度実績への達成、厳しさを増す —
2. 理事会・評議員会開催報告
— 初の個別単独開催で、相互の牽制機能を強化 —
3. 米山奨学生が「ロータリーの森」をきれいに【第2570地区・埼玉県】
4. 台湾の米山学友がロータリークラブを設立！
5. 米山奨学会監事 谷口 榮氏 逝去

文庫通信 (238号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

先輩のロータリー観

- ◎「戦前の日本ロータリー」 直木太一郎 関西ロータリー研究会 1972 25p
- ◎「温故知新—ロータリーの今昔」 遠藤健三 D.263 1987 7p
- ◎「佐々木孝三郎遺稿集（別刷）」 佐々木統一郎 1972 27p
- ◎「常に心に四つのテストを」 富久力松 他 大阪 R.C [1983] 35p
- ◎「職業奉仕の研究」 前原勝樹 [1980] 18p
- ◎「職業奉仕の勘どころ」 秦 孝治郎 D.366 1971 93p
- ◎「綱領の中の「奉仕」についての研究」 山下静雄 1979 3p
- ◎「火種はみんな持っている（抄）」 松本兼二郎 八幡西 R.C 1969 31p

[上記申込先：ロータリー文庫（コピー／PDF）]

ロータリー文庫

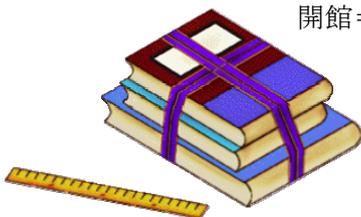
〒105-0011

東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館＝午前10時～午後5時

休館＝土・日・祝祭日



第2640地区 出席報告 (2007年5月)

クラブ名	会員数		入会		退会		例 会 数	5月 出 席 率	平 均 出 席 率	クラブ名	会員数		入会		退会		例 会 数	5月 出 席 率	平 均 出 席 率
	05.7.1	5月末	5月	累計	5月	累計					05.7.1	5月末	5月	累計	5月	累計			
有 田	40	39	0	1	0	2	4	87.04	87.59	大 阪 狭 山	6	5	0	0	0	1	4	90.00	81.30
有 田 南	43	39	0	0	0	4	4	92.08	91.57	りんくう泉佐野	27	27	0	0	0	0	4	80.77	82.35
有 田 2000	19	20	0	1	0	0	5	81.00	79.32	堺	80	76	1	2	0	6	4	93.41	91.14
藤 井 寺	13	12	0	1	1	2	4	95.82	90.59	堺 東	32	33	0	2	1	1	4	97.41	98.10
藤井寺しゅら	17	17	0	0	0	0	4	82.80	90.40	堺 北 西	19	17	0	1	0	3	4	70.31	72.52
御 坊	57	56	0	1	1	2	3	92.53	86.15	堺 泉 ケ 丘	24	24	0	1	0	1	4	93.48	92.64
御 坊 東	20	20	0	0	0	0	4	92.50	88.20	堺 北	42	43	1	4	0	3	3	80.00	74.77
御 坊 南	34	35	0	1	0	0	4	95.59	88.97	堺 南	39	39	0	3	0	3	3	85.42	89.58
羽 曳 野	31	30	0	2	1	3	5	90.16	93.87	堺 中	33	32	0	0	0	1	4	63.91	68.29
羽 衣	25	26	0	1	0	0	3	81.33	80.12	堺 南 西	4	5	0	1	0	0	4	80.00	80.00
阪 南	20	16	0	1	0	5	4	87.50	78.16	堺 西	26	26	0	1	0	1	4	92.11	92.64
橋 本	53	56	1	5	0	2	4	87.00	90.11	堺おおいずみ	35	35	0	1	0	1	5	92.00	93.37
橋本紀ノ川	24	24	0	0	0	0	5	84.90	87.90	堺フェニクス	27	31	0	5	0	1	4	73.81	83.46
岩 出	30	32	0	2	0	0	4	90.32	91.76	堺 清 陵	24	25	0	2	0	1	4	93.48	95.47
和 泉	37	40	1	4	0	1	5	87.44	88.95	堺 泉 北	20	19	0	0	0	1	3	81.48	83.58
和 泉 南	36	37	1	3	0	2	4	62.50	59.57	堺 東 南	14	16	0	3	0	1	4	72.92	87.98
泉 大 津	51	51	0	2	0	2	3	78.30	77.79	泉 南	24	23	0	0	0	1	3	80.95	81.93
泉 佐 野	37	36	0	3	0	4	4	90.18	91.53	新 宮	62	61	1	2	0	3	4	91.11	85.22
海 南	51	52	0	2	0	1	4	79.89	79.42	白 浜	17	17	0	1	0	1	3	93.33	90.92
海 南 東	71	71	0	0	0	0	4	80.00	82.20	忠 岡	16	16	0	0	0	0	4	79.17	73.90
海 南 西	24	24	0	0	0	0	4	84.16	83.94	太 子	6	6	1	2	0	2	4	70.80	58.92
貝 塚	25	22	0	1	0	4	4	98.86	98.59	高 石	36	36	0	3	0	3	4	65.74	71.02
貝塚コスモス	21	22	0	1	0	0	4	89.48	91.17	高 師 浜	21	21	0	3	0	3	4	95.00	86.13
関西国際空港	37	39	0	5	0	3	4	69.08	70.73	田 辺	87	88	0	2	0	1	4	87.33	91.24
河 内 長 野	31	32	0	3	0	2	3	85.20	84.80	田 辺 は ま ゆ う	32	39	0	11	0	4	4	66.45	76.25
河内長野東	28	30	0	4	0	2	4	92.39	93.38	田 辺 東	48	50	0	2	0	0	4	91.14	90.61
岸 和 田	56	55	0	2	0	3	4	82.50	85.87	富 田 林	37	38	1	1	0	0	4	68.55	75.99
岸和田東	61	57	0	1	0	5	3	94.77	93.01	富 田 林 南	22	23	0	1	0	0	4	74.05	86.20
岸和田北	32	33	0	2	0	1	3	88.89	95.41	打 田	13	11	0	0	0	2	4	97.73	93.74
岸和田南	21	21	0	1	0	1	4	91.67	94.05	和 歌 山	69	77	0	11	0	3	4	85.59	89.94
粉 河	27	24	0	1	0	4	5	91.67	86.79	和歌山アゼリア	50	48	0	5	0	7	4	86.67	80.61
高 野 山	26	27	0	1	0	0	3	82.00	88.78	和 歌 山 東	60	63	0	4	0	1	4	85.80	88.80
串 本	10	10	0	0	0	0	5	68.00	70.45	和 歌 山 城 南	40	43	0	4	0	1	4	86.84	86.89
松 原	46	41	0	2	0	7	4	85.00	85.07	和 歌 山 北	50	52	0	4	0	2	4	81.67	80.73
松 原 中	28	23	0	0	0	5	4	83.33	80.73	和 歌 山 南	89	87	1	6	1	8	3	85.72	82.49
美 原	23	24	0	2	0	1	3	93.70	82.80	和 歌 山 中	34	34	0	1	0	1	3	80.25	81.51
那智勝浦	22	21	1	1	0	2	4	77.04	74.41	和 歌 山 西	22	22	0	0	0	0	4	95.00	94.99
大 阪 金 剛	33	32	0	1	0	2	4	78.92	85.61	和 歌 山 東 南	39	41	0	3	0	1	4	85.81	87.04

クラブ	7月1日クラブ会員数				5月末クラブ会員数				5月平均 出席率	入会		退会	
	男性	2451	女性	135	男性	2454	女性	141		5月	累計	5月	累計
76	2586				2595				85.74	10	150	5	141

第2640地区 出席報告 (2007年6月)

クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	6月出席率	平均出席率	クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	6月出席率	平均出席率
	05.7.1	6月末	6月	累計	6月	累計					05.7.1	6月末	6月	累計	6月	累計			
有田	40	37	0	1	2	4	4	85.04	87.39	大阪狭山	6	5	0	0	0	1	4	85.00	81.70
有田南	43	38	0	0	1	5	4	88.23	91.30	りんくう泉佐野	27	26	0	0	1	1	4	80.66	81.04
有田2000	19	20	0	1	0	0	4	73.75	78.86	堺	80	77	3	5	2	8	3	94.23	91.35
藤井寺	13	12	0	1	0	2	4	81.20	85.89	堺東	32	33	0	2	0	1	4	100	98.26
藤井寺しゅら	17	16	0	0	1	1	4	81.30	90.00	堺北西	19	14	0	1	3	6	4	71.87	72.47
御坊	57	55	0	1	1	3	5	91.43	86.59	堺泉ヶ丘	24	23	0	1	1	2	3	100	93.08
御坊東	20	20	0	0	0	0	4	83.75	87.83	堺北	42	39	0	4	4	7	4	77.50	75.00
御坊南	34	33	0	1	2	2	4	86.03	88.73	堺南	39	37	0	3	2	5	3	82.29	88.97
羽曳野	31	29	0	2	1	4	4	97.83	94.20	堺中	33	30	0	0	2	3	3	61.72	67.41
羽衣	25	24	0	1	2	2	4	83.00	80.37	堺南西	4	5	0	1	0	0	4	80.00	80.00
阪南	20	15	0	1	1	6	3	87.50	78.94	堺西	26	25	0	1	1	2	3	91.23	92.52
橋本	53	55	0	5	1	3	3	90.20	90.21	堺おおいずみ	35	32	0	1	3	4	3	91.11	92.24
橋本紀ノ川	24	22	0	0	2	2	3	88.80	88.00	堺フェニクス	27	22	0	5	9	10	3	71.43	78.87
岩出	30	29	0	2	3	3	4	88.71	91.50	堺清陵	24	24	0	2	1	2	3	98.48	95.72
和泉	37	39	0	4	1	2	3	93.10	89.30	堺泉北	20	13	0	0	6	7	4	81.48	83.58
和泉南	36	35	0	3	2	4	3	67.59	60.25	堺東南	14	14	0	3	2	3	2	75.00	86.90
泉大津	51	50	0	2	1	3	4	82.65	78.22	泉南	24	23	0	0	0	1	5	80.95	81.44
泉佐野	37	34	0	3	2	6	4	91.07	91.49	新宮	62	59	0	2	2	5	4	83.41	85.07
海南	51	45	0	2	7	8	3	78.99	79.38	白浜	17	17	0	1	0	1	5	85.34	90.45
海南東	71	69	0	0	2	2	4	81.43	82.13	忠岡	16	15	0	0	1	1	3	80.56	74.45
海南西	24	24	0	0	0	0	4	85.20	84.04	太子	6	6	0	2	0	2	4	79.16	60.68
貝塚	25	20	0	1	2	6	3	96.32	98.40	高石	36	30	0	3	6	9	3	65.43	70.56
貝塚コスモス	21	21	0	1	1	1	4	94.74	91.80	高師浜	21	21	0	3	0	3	3	86.67	86.18
関西国際空港	37	35	0	5	4	7	4	63.82	70.15	田辺	87	85	0	2	3	4	4	87.33	90.90
河内長野	31	31	1	4	2	4	5	85.20	85.00	田辺はまゆう	32	39	1	12	1	5	4	72.44	75.93
河内長野東	28	26	0	4	4	6	3	91.30	92.34	田辺東	48	50	0	2	0	0	4	88.54	90.43
岸和田	56	54	0	2	1	4	4	80.00	85.38	富田林	37	37	0	1	1	1	4	78.70	77.43
岸和田東	61	56	0	1	1	6	5	91.38	92.88	富田林南	22	21	0	1	2	2	4	76.39	85.39
岸和田北	32	31	0	2	2	3	4	90.00	94.96	打田	13	0	0	0	11	13	3	100	94.15
岸和田南	21	21	0	1	0	1	4	91.67	93.86	和歌山	69	73	0	11	4	7	4	81.35	89.23
粉河	27	23	0	1	1	5	3	97.22	87.66	和歌山アゼリア	50	44	0	5	4	11	4	81.67	80.70
高野山	26	25	0	1	2	2	4	81.75	88.19	和歌山東	60	58	0	4	5	6	3	86.90	88.60
串本	10	10	0	0	0	0	4	75.00	70.83	和歌山城南	40	39	0	4	4	5	4	89.48	87.10
松原	46	39	0	2	2	9	3	85.33	85.09	和歌山北	50	48	0	4	4	6	3	79.26	80.60
松原中	28	23	0	0	0	5	4	77.37	80.45	和歌山南	89	87	0	6	0	8	4	87.50	82.91
美原	23	24	0	2	0	1	4	91.70	92.30	和歌山中	34	32	0	1	2	3	5	82.24	81.57
那智勝浦	22	20	0	1	1	3	4	77.50	74.66	和歌山西	22	20	0	0	2	2	3	95.00	94.99
大阪金剛	33	30	0	1	2	4	4	83.00	85.38	和歌山東南	39	39	0	3	2	3	4	85.81	86.93

クラブ	7月1日クラブ会員数				6月末クラブ会員数				6月平均出席率	入会		退会	
	男性	2451	女性	135	男性	2323	女性	129		6月	累計	6月	累計
76	2586				2452				85.55	5	155	148	289



国際ロータリー第2640地区
ガバナー事務所のご案内

〒640-8215 和歌山市橋丁 23 サイバーリンクス N-4 ビル 2F

T E L (073) 4 2 8 - 2 6 4 0

F A X (073) 4 2 8 - 2 6 4 3

E- m a i l info@rid2640g.org

U R L http://www.rid2640g.org/sangen/

勤務時間 9:00~17:00 (土・日・祝日は休み)

S T A F F 代表幹事 永島 龍弘

事務職員 山本千恵子 平田有紀子